

# 令和6年度 学校案内

*CHANCE! TRY! CHANGE!*



*Matsushige Junior High School*

 松茂中学校

## 1. 生徒のみなさんへ

なりたい自分 進みたい高校 就きたい職業  
みんな一人一人 大きな夢や目標をもっている

でも

ひょっとすると 今の自分には 満足していないかも知れない  
ひょっとすると 理想の自分になろうと もがき悩んでいるかも知れない  
ひょっとすると 「わたしには無理だ」「夢なんか実現するわけがない」と  
あきらめている人が いるかも知れない

中学生という3年間は

様々な人と出会い 多くの学びをとおして

自分を変え 自分を成長させる 最大のチャンス(好機)

目の前にあるチャンスを 見逃すことなく  
勇気を出して トライ(挑戦)してみよう!

それは 今まで悩んできた自分自身を  
自分の力で チェンジ(改革)すること

「成長」とは 今の自分を 真正面から見つめ  
昨日の自分より 今日の自分  
今日の自分より 明日の自分が  
自分史上最高の自分になるために  
変わり続けること 努力し続けること

そして 松茂中学校は それができる場所

松茂中学校は 成長しようとするあなたを全力で応援する仲間がいる場所

松茂中学校は 成長しようとするあなたを全力で応援する先生がいる場所

さあ 勇気を出して!

# CHANCE! TRY! CHANGE!

それこそが 夢の実現につながる!!



まっちゅん



## 2. チーム担任制について～生徒・教師が生き生きキラキラ輝く学校に～

### (1) チーム担任制導入の根本理由

これまでの固定担任制は「1人の担任に生徒のすべてを委ねることになる制度」です。それに対してチーム担任制は、「学年の教員全員がチームを組んで、生徒にとって最適な対応(教育)ができるようにする仕組み」であると考えます。一人ひとりの教員にも、それぞれ得意分野があります。「教科授業の構成力に長けた教員」「ICTの活用に長けた教員」「人権学習に経験値の高い教員」「生徒指導の課題に素早く対応できる教員」など、さまざまな個性を持つ松茂中学校の教員の持ち味(強み)をチームで生かし合うことが、生徒にとっての大きな成長につながる仕組みであると考えます。それはそのまま本校の教育の質の向上につながり、ひいては松茂中の生徒の学校生活の充実や学力向上につながると考え、チーム担任制を導入しました。

- ① 生徒と先生が、ともに松茂中学校を「ひとりひとりがキラキラ輝く魅力的な学校」にするためです。
- ② 人間関係の悩みに今まで以上に素早く対応するためです。
- ③ みなさんひとりひとりの学習への意欲を高めるためです。

### (2) チーム担任制のメリット

従来の仕組みだと、生徒は我慢しなければいけないこともあります。『あの先生に相談してみたかった』『あの先生の方が話しやすいのに・・・』と思っても、担任でないからというだけで、なかなか相談できない場合もあるのではないのでしょうか。しかしチーム担任制なら、相談のチャンスが格段に増えます。本当の思いを伝え合える先生との出会いが増えるのです。

また、ローテーションにより、道徳や学活でさまざまな教員が授業をして、生徒と関わる機会が設けられることにより、生徒の変化やSOSのサインにいち早く気づくことが、確実に増えると考えます。さらに、保護者のみなさまには「何かあったら、誰でもいいので、話しやすい教員に連絡してください」と声をかけるようにします。そのためにも、常に教師団で情報交換と情報共有をこまめに行い、学年の教員全員が生徒一人一人の担任であるという意識をもって関われる体制づくりを進めていきます。

学校は、社会で活躍できる人間を育てる場所であり、  
松茂町の未来を支えることができる人間を育てる場所であり、  
日本の未来において輝くことができる人間を育てる場所です。

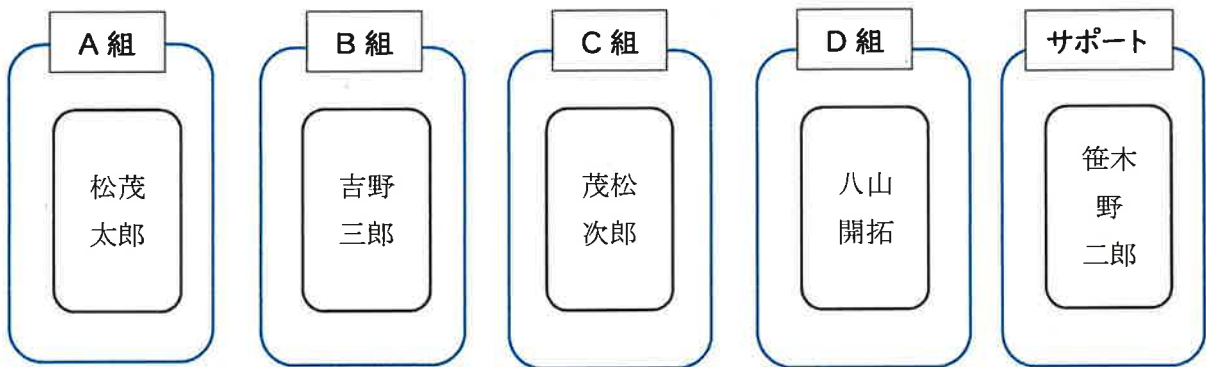
チーム担任制のメリットをご理解いただき、子どもたちの学校生活の充実のために応援してください。

### (3) チーム担任制の特徴

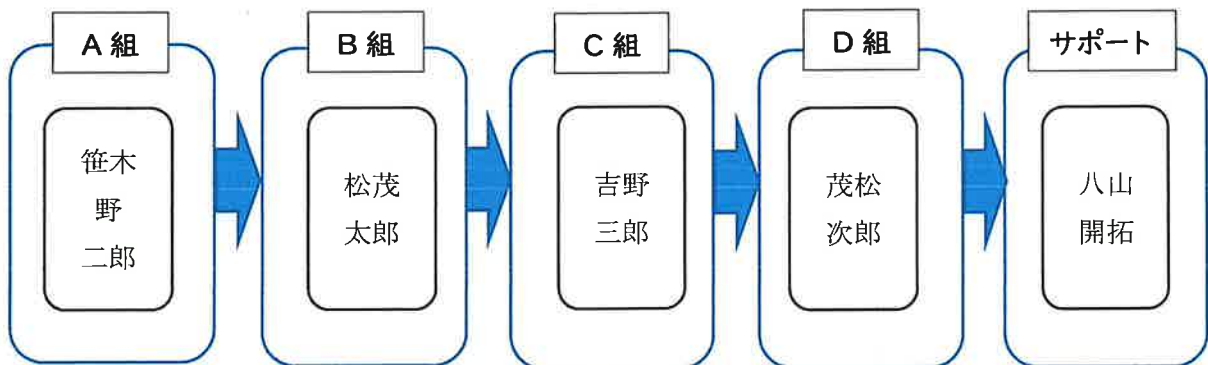
- ① 学年のすべての先生がみなさんの担任になります。
- ② 1日交代で担任の先生が替わります。
- ③ すべての先生が担任なので、何か困ったときでも自分で相談したい先生に相談できます。
- ④ すべての先生が担任なので、今まで以上に生徒のみなさんの変化に気づきやすくなり問題を早期に解決できます。
- ⑤ 道徳や総合学習もいろいろな先生が授業をするので、新鮮な学びが体験できます。

### チーム担任制 [例]

#### 今日の担任



#### 明日の担任



毎日担任の先生が替わって来てくれます。



## チーム担任制 Q&A コーナー

家庭訪問や三者面談はどうなるのですか？

基本的には、クラスの担当教員を決めて対応します。相談いただいた内容については、教職員間できちんと共有するので安心してください。



欠席などの連絡は誰に伝えればよいですか？

学年主任からその日のクラス担任に伝えるようにしています。明日の予定などの連絡はその日の担任が連絡します。



学校に伝えたい、相談したいことがある場合は誰に伝えればよいですか？

学年主任も含め、保護者の方や生徒のみなさんが話しやすい教員に伝えてください。



何人の教員が担任をしてくれますか？いつその日の担任を伝えてくれますか？

学年によって教員の数が違います。各学年とも学年団の教員が1日ずつ交代で各クラスの担任をします。担任を伝えるのは週ごとに1週間の担任を伝えます。



クラスの役割を決めたりする際に誰が進めてくれますか？

その日の担当教員が進めますが、自分のクラスは自分たちで居心地のよい場所にするために、考えて行動していきましょう。



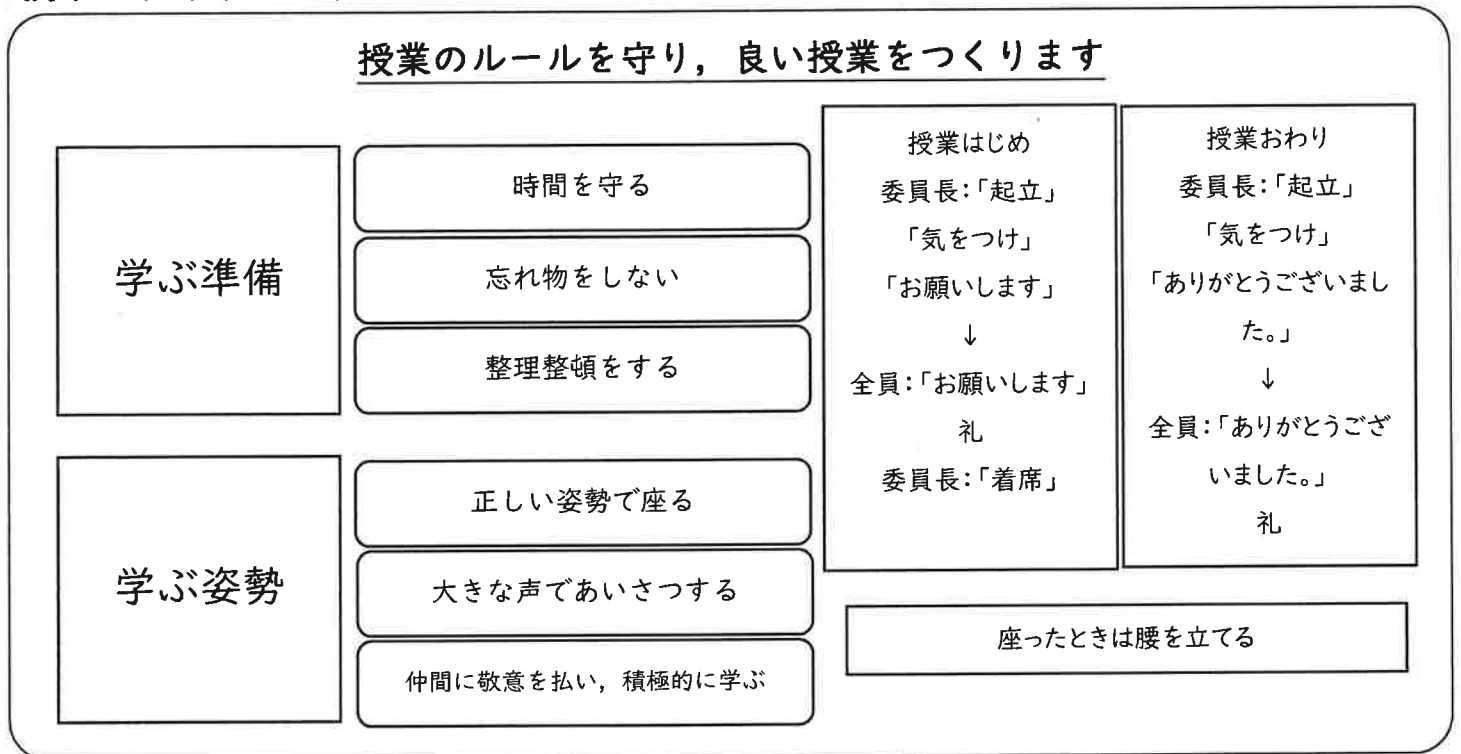
体育祭、文化祭、修学旅行などの行事のときも担任は日々替わりますか？

はい、替わります。今も学校行事は基本的には学年全体で取り組んでいる部分が多いです。これからはみんなが主体的に進めていく機会が増えてきます。

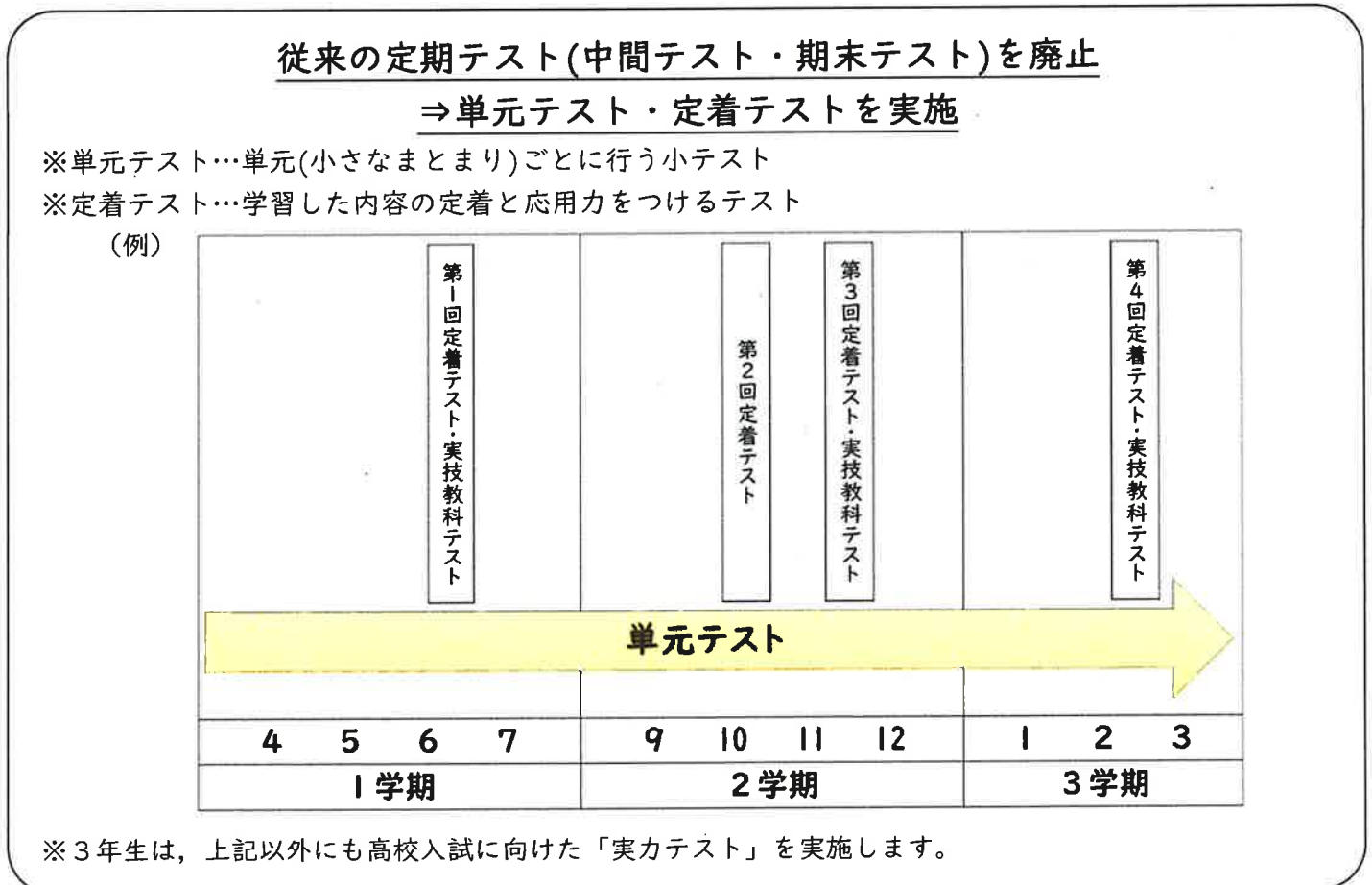


### 3. 学力向上～松茂中 ゆめ・ミライ実現のための学習～

#### 授業の規律(ルール)～みんなで良い授業をつくるために～



#### テストの方式～小さなステップで学力をつけるために～



## 4. 松茂中プライド・プロジェクト～自立した生徒の育成～



### 公認キャラクター「まっちゅん」の作成

愛校心の涵養と所属意識の高揚を目的として、本校の生徒であることへの誇りや自信につなげるために、生徒のアイデアから生まれたのが「まっちゅん」です。

誕生日は令和元年9月7日の4歳です。新聞などで報道され、認知されるようになってきました。みなさん大切にしてくださいね！

### 「校歌を歌おうプロジェクト」

学校に誇りをもてるように、そして世界に一つしかない松中の校歌を大切にしようと取組を始めました。部活動のキャプテンを中心に校歌の練習を計画し、部活終わりには校内の様々な場所から元気な歌声が聞こえてきます。一生懸命に仲間とともに校歌を歌う松中生の姿は、自信に満ちあふれ輝いています。(令和5年4月時点では新型コロナウイルス感染症対策のため休止。生徒会が要望すれば再開します。)



### 「リーダー会」

令和元年度からリーダー会が発足しました。リーダー会では、松茂中を今まで以上によくしていこうと話し合いが行われ、全校に発信しています。

これまでの取組例を紹介します。

#### ① 授業あいさつの見直し

生活の基本でもある「あいさつ」の見直しに取り組んでいます。話し合いを繰り返しながら、授業あいさつの型を新たに考え、実践しています。リーダー会の頑張りもあって、教師も生徒も、気持ちよく授業が行えるようにしようと意識は高まっています。

#### ② 言葉づかいの見直し

社会に出るうえで必要なこととして「言葉づかい(敬語)」の見直しに取り組んでいます。正しい言葉づかいが定着するように、校内でよく目にする場面を劇にして、全校集会で発信しました。これをきっかけに、自身の言葉づかいを見直したり、友達同士で注意し合ったりする姿も見え始めています。



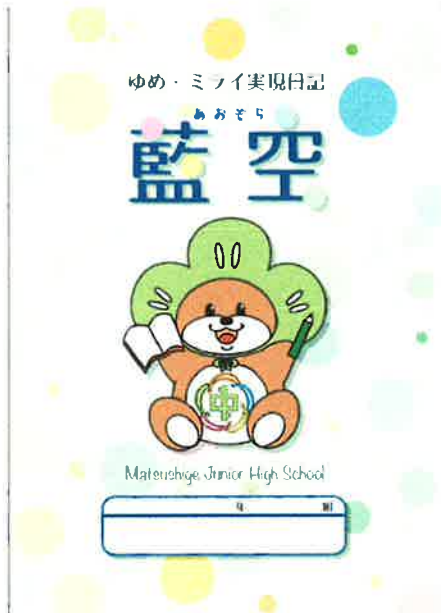


## 5. ゆめ・ミライ実現プログラム ～松茂型キャリア教育の推進～

### “ゆめ・ミライ塾”

様々な分野で活躍するおとなと出会うことで生徒の「夢」実現や可能性を引き出します。

## 6. ゆめ・ミライ実現日記「藍空」～なりたい自分になるために～



ゆめ・ミライ実現日記「藍空」を使う目的・・・

1. 自分の人生・未来を切り拓く勇氣と実行力を持つ自立型人間の育成  
→松茂中学校の校訓やめざす生徒像の実現と生徒のみなさん自身の思い描く「なりたい自分」になるためのツールとして活用します。
2. 「藍空」を使うことでさまざまな力を身につける  
→この日記を毎日使うことで、自分の成長が常に確認できます。みなさんが大人になったときに必要な「自らの力で問題を解決する力」や「夢や目標に向かって努力し続ける力」が身につきます。
3. 「ゆめ・ミライ実現日記 藍空」は「心づくり」に重点を置いています。

→単に目的・目標を達成するのではなく、自分の心を自分で育ててほしいという願いからこの日記は作られています。毎日、日記に書き込み、目的や目標を達成する過程で、自らの心を育てることができます。（※詳細は藍空参照）

## 7. 小中連携～9年間を見通したキャリアパスポートをスタートします～



松茂町では、町内の3小学校と松茂中学校が連携をして小学1年生から中学3年生までの9年間の成長の足跡を記録していく松茂版「ゆめ・ミライ」実現ノートを実施いたします。

また、令和2年度より小中連携の生徒指導部会を設け、中1ギャップ等の対応やスムーズな校種間接続に取り組んでいきます。

### 松茂「ゆめ・ミライ」実現ノート（中学1年生用）

1. なりたい自分を思い描こう（将来の自分はどんな自分でありたいですか？）

1年後	
卒業後	
10年後	

2. 今の自分を見つめよう！（今の自分の強み・長所はどこなところですか？）

学習面	
生活面	
態度面	

3. 今の自分を見つめよう！（今の自分の弱み・短所はどこなところですか？）

学習面	
生活面	
態度面	

4. 学校で毎日する奉仕活動（部活のためのルーティーン）を決めよう！

私は毎日、

5. 家庭で毎日する奉仕活動（家族のためのルーティーン）を決めよう！

私は毎日、

6. なりたい自分になるために、毎日行う具体的な実践目標・行動開始日・目標達成日を決めよう！

目標	実践目標	行動開始日	目標達成日
私は毎日、			
私は毎日、			
私は毎日、			
私は毎日、			
私は毎日、			

7. 夢や目標を実現するための決意文を書こう！（文末は「～する！～なる！」プラス勇気の言葉で！）

8. 1年間の振り返り（目標の達成度や2学年に向けての努力目標を書こう！）3月に記入

## 8. ボランティア・地域連携(コロナ禍以前のものを含みます。変更・休止している部分があります。)

### 松茂町国際交流体験ボランティア

松茂町国際交流協会と町が月見ヶ丘海浜公園で2月に開催している「国際交流体験のつどい」に、2年生数名が参加し、県内の大学に通う留学生や外国籍の方々と、日本文化を通して交流を深めています。凧揚げ、餅つきや福笑い、かるた取りといった正月遊びも体験します。地域の外国籍の方々と子どもたちを結ぶ楽しいイベントの一つとなっています。



### ベトナム・タンソン村への支援・ウガンダとの交流

アルミ缶やペットボトルを回収して集めた資金で、ベトナムタンソン村の小中学校を支援しています。町内のボランティア支援団体「はあとふる松茂」と協力し、毎年学用品などを贈っています。

令和元年度は、実物投影機を Tan Xuan (タン・スアン) 中学校に寄贈し、ベトナムの次世代を担う人材育成に貢献しています。

令和5年度にはオンラインで繋ぐための機器を寄贈予定です。

また、令和4年度よりアフリカのウガンダのストリートチルドレンの保護施設とも生徒会がつながり支援を検討中です。



### 町内児童館でのボランティア

毎年、生徒数名が町内の児童館に行き勉強を教えています。年齢や学校を超え児童館の子ども達と関わる機会をもつことの出来る、交流の良い機会になっています。生徒が教える側になり、活動によって新たな一面が見られることも魅力です。



## 9. 部活動

野球部

サッカー部

陸上部

ソフトテニス部

男子バスケットボール部

女子バスケットボール部

男子バレーボール部

女子バレーボール部

卓球部

剣道部

吹奏楽部

美術部

駅伝部



# Matsushige J.H.S. life

